

(一社)防府薬剤師会だより

清流

第123号

2015.3.20



三田尻御茶屋旧構内「英雲荘」(撮影：木村紘明)

目次

気ままトーク(新しくわのやま薬局 真砂 友恵)	1
服薬指導の実例(へイワ薬局佐波店 森本 尊将)	2
職場紹介(まりふ薬局 伊藤 昌治)	3
こんにちは	4
会員の動き	4
山口健康福祉センターからのお知らせ	5
定例理事会報告	6
生涯教育	9
新年会が開催されました(会営国分寺薬局 吉岡 宏)	10
表紙解説	11
編集後記	11

— 気ままとーク —

新くわのやま薬局 真砂 友恵

2月に入ってまもなく、私宛に見覚えのある茶封筒が薬局に送られてきました。

そのままそっと自分のロッカーに入れ、話題はないかと探していたら、あっという間に2月は逃げ、3月に。もう期限が迫っているし、提出しなければと思っていながら、当日に。

学生時代からの癖というものは治りませんね。自分を窮地に追い込まないとやらないギリギリのスリルを味わいながら原稿を書き始めました。

なので、最近あった出来事として、友人と韓国に行ったことを書こうと思います！！

韓国へは卒業旅行にて女2人で2泊3日のツアーで行ったのが人生初の海外旅行だったのですが、2年ぶり2度目の韓国。

普通に観光、買い物のもと「何か見たいところある？」と言われたので、「韓国の薬局が見たい」と伝えたら、「薬局通りがあるので行ってみる？」と。

実際行ってみると、薬局市場(?)のようにズラズラっと似たようなお店が整列してありました。ガイドさんいわく、韓国の風習として、同じところに同じ系列のお店を密集させて、この地域に行けば用事は済むというような感じのようです。いろんな家具屋さんが集まっていると便利でしょ?とのこと。消費者からすると嬉しい限りですよ。日本にも・・・というか山口にもお店がたくさん並んでいたらいいなと思った瞬間でした。ただ、薬局が同じ地域にそんなに必要なのかとも疑問に思いました。一応、高麗人参で人気になったとか、龍角散で有名になったとか

それぞれ特徴がある薬局もあるそうです。

薬局の中を見てまず思った事が、男性薬剤師さんが多いことでした。韓国では女性より男性の方が多そうです。あと海外ならではの箱売りでした。私が見たところは、調剤薬局でもありましたが、日本の第1類医薬品を取り扱っている対応の印象を受けました。

唯一遠目でも確認できた薬は、龍角散！とても親近感が湧き、安心した瞬間でした。

殺虫剤、貼り薬もありましたが、それは入口付近に置いてあり、飲み薬は薬剤師が患者の症状を聞いて選択して棚からとるという仕組みでした。介護用品、医療器具は薬局では扱っておらず、別の場所にお店が並んでありました。この点は日本とは違うなと思いました。

空港に着き、お土産を物色していたところ、見覚えのある看板が！

「薬」と書いてあって、チェーン店が1店舗ありました。空港にあるなんて驚きました。

男性薬剤師さんが寄っていけといわんばかりにカウンターから身を乗り出して接客していたのですが、チキンな私は近寄れず遠巻きにみるだけ見て飛行機に乗りました。

日本と違う所もあれば似たような所もあり、文化の違う所で同じ職種として働いている人を見ることができ、とてもいい刺激になりました。

今度は友人と台湾に行く約束をしているので、観光がてら台湾の薬剤師さんを見ることができたらいいなと思っています。

— 服薬指導の実例 —

ヘイワ薬局佐波店 森本 尊将

みなさん。こんにちは。ヘイワ薬局佐波店の森本です。今回は服薬指導の実例というテーマでヘイワ薬局に原稿依頼があったと連絡がありました。まだまだ勉強中で実例と言えるものではないかもしれませんが、日々の取り組みや心構えを書かせて頂こうと思っています。

その前に薬局のご紹介をさせていただきます。

ヘイワ薬局佐波店は平成22年4月より開局して約5年になります。杉山内科小児科医院の処方箋をメインに取り扱っています。また杉山先生は往診に行かれていたため、先生の指示を頂き、在宅訪問も行っております。

早5年が経ち患者さんとも顔見知りになってきている今日この頃です。

また他のヘイワ薬局各店ではOTCをメインに処方箋も取り扱っているので通常の相談業務も日々行っています。

さて服薬指導ですが、いつも心がけていることは丁寧にわかりやすく説明をすることです。

指導といっても、患者さんが納得されなければ一方的な説明になることがあります。

患者さんによって性格や話しやすさも全然違い説明自体は難しくないが、分かってもらうのは難しいことが多々あります。

出来るだけその方の個性(小児、高齢者、性格など)に合わせて最低限のお話ができればと考えています。

また限られた時間の中で重要点の確認、理解度確認、飲み合わせの確認など、どの薬局の先生方でもされていることかと思いますが問題点を把握して次につなげていく指導は奥が深く難しさもあります。

先日ある施設の看護師さんからこんな質問がありました。1包化のお薬とツムラの漢方をホッチキスを使わずに留めたいとのことです。(ホッチキスだと誤飲をしてしまうと怖いとのことでした。)

調べてみると日経DIの記事の中に最近は一歩のりを使って1包化のお薬とツムラの漢方を留めるというものがあったので紹介しました。このやり方だけが良いわけではないですが、一つの提案として受け止めて下さって喜んで頂き、検討をしてみるとの返事を頂きました。

患者さんから直接では無い相談ですが、誤薬が無く、分かりやすい方法を提案することで間接的に患者さんに喜んで頂ければ良いなと思います。

こうしておけば良かったと後悔することもあります。日々勉強しながら患者さんのために取り組んでいきたいです。服薬指導の実例というテーマからだいぶ離れて薬局の紹介になっているかもしれませんがご容赦下さい。

今後ともご指導、ご鞭撻をよろしくお願い致します。

—職場紹介—

まりふ薬局

伊藤 昌治

こんにちは、まりふ薬局の伊藤です。

まりふ薬局は桑の山温泉の向かいに位置し、黄色いテントが目印です。現在は薬剤師2名、事務員2名で日々の業務を行っています。

開局して20年、以前はお米・油の販売や牛乳の宅配をされていた店舗を改装し薬局として始動したそうで、薬局内にはその痕跡が所々残されています。

応需医療機関としては、主に秋本医院の処方を受けています。整形外科がメインのため、腰痛・膝痛・肩痛で来局される方が多く、シップ薬や塗り薬だけということもしばしばです。心がけていることは、歩く姿だったり、財布を開ける動作やバックを持つ手など普段との違いを察知することです。チョットしたことに気づいて先回りできたらと思い、日々アンテナを張り巡らせています。(失敗することもあります・・・)

薬局としての目標は、「ストーブが付かないんだけど?」、「玄関の植木鉢の処分に困ってるんだけど?」など、身近で困っていることを何でも相談できる薬局です。

追伸：薬局前の通りは交通事故が多いため、薬局へおこしの際は脇見をせず気を付けていらしてください。



—こんにちは和—

シメイ ニシヤマ ミツル
氏名:西山 光

血液型:O 型

出身大学:東京薬科大学
(平成 25 年度卒)

勤め先:そうごう薬局三田尻店

趣味:読書、ゴルフ

好きな言葉:和而不同

ひとこと:これからもよろしくお願いします。



シメイ ヨシダ ミツクニ
氏名:吉田 光邦

血液型:AB 型

出身大学:福山大学
(平成 16 年度卒)

勤め先:そうごう薬局三田尻店

趣味:お酒、子供と遊ぶ(遊ばれる)

好きな言葉:なんとかなる

ひとこと:在宅推進委員会のメンバーへ
仲間入りさせて頂いています。
よろしくお願いします。



シメイ ナカムラ マサコ
氏名:中村 雅子

血液型:AB 型

出身大学:九州大学
(平成 25 年度卒)

勤め先:そうごう薬局三田尻店

趣味:ショッピング、野球観戦

好きな言葉:笑う門には福来る!

ひとこと:社会人になって1年。まだまだ未熟なのでもっと知識と経験を積んで成長したいと思います。また山口での生活も2年目を迎えますが行ったことのない所も多いので、いろいろと探索してみたいと思います♪



—会員の動き—

◇入会◇

久保 彰則	そうごう薬局駅南店
福間 珠子	いくも薬局天神店
吉田 千秋	大崎薬局
中村 裕次	新くわのやま薬局
安田 彩乃	新くわのやま薬局

◇退会◇

福田 稔	ふくだ薬局
中司 昌子	いちのみや薬局伊佐江店
川原 仁美	シブヤ薬局八王子店
前田 有希	シブヤ薬局下右田店
大中 美帆	そうごう薬局三田尻店

◇変更◇

末藤 怜美	新くわのやま薬局 → いちのみや薬局伊佐江店
中原 裕子	無所属 → 防府胃腸病院
松井 都世子	車塚薬局 → めばえ薬局田島店
舟谷 まや	無所属 → 大崎薬局

ー山口健康福祉センターからのお知らせー

1 薬事法から「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」へ

薬事法が、平成 26 年 11 月 25 日から医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(以下「医薬品医療機器等法」という。)に改正されました。概要は次のとおり。

(1) 医薬品、医療機器等に係る安全対策の強化

- ① 薬事法の目的に、保健衛生上の危害の発生・拡大防止のため必要な規制を行うことを明示
- ② 医薬品等の品質、有効性及び安全性の確保等に係る責務を関係者に課す
- ③ 薬品等の製造販売業者は、最新の知見に基づき**添付文書を作成し、厚生労働大臣に届出**、併せて、迅速な情報提供を行う観点から、届け出た添付文書を直ちにウェブサイトに掲載

(2) 医療機器の特性を踏まえた規制の構築

- ① 医療機器の製造販売業・製造業について、医薬品等と章を区分して規定する。
- ② 医療機器の民間の第三者機関による認証制度を、基準を定めて高度管理医療機器にも拡大
- ③ 診断等に用いる単体プログラムについて、医療機器として製造販売の承認・認証等の対象
- ④ 医療機器の製造業について、許可制から登録制に簡素化
- ⑤ 医療機器の製造・品質管理方法の基準適合性調査について、合理化を図る

(3) 再生医療等製品の特性を踏まえた規制の構築

- ① **「再生医療等製品」を新たに定義**、併せてその特性を踏まえた安全対策等の規制を設ける
- ② 均質でない再生医療等製品について、有効性が推定され、安全性が認められれば、特別に早期に、条件及び期限を付して製造販売承認を与えることを可能とした

2 取扱処方箋数届書について

医薬品医療機器等法の規定により、薬局開設者は取扱処方箋数届書を、平成 27 年 3 月 31 日までに山口健康福祉センターに提出してください。

まだ、提出をしてない方はお急ぎください。

3 薬局機能情報報告書について

医薬品医療機器等法の規定により、薬局開設者は当該年度の 4 月 1 日現在の薬局機能情報報告書を 4 月 15 日までに提出してください。

4 医薬品の誤飲について

子どもが誤飲して、重い中毒症状を呈するリスクが高く特に注意を要する医薬品（向精神薬等、気管支拡張剤、血圧降下剤及び血糖降下剤）を中心に、医薬品の処方又は調剤に当たっては、家庭における保管について特に気をつけてください。

中毒 110 番：072-727-2499（365 日、24 時間対応）



一定例理事会報告一

第9回 定例理事会議事録

開催日時:平成26年12月4日(木)19:00~20:00 開催

場所:防府薬剤師会館

出席:福田、木村、三堀、椎木、原田、白野、吉岡、竹光、舟谷、越智、山内各理事、松村監事

欠席:福田(太)理事、笠原監事

オブザーバー:権代事務長

【協議事項】

1.山口県薬剤師フォーラム開催される(福田会長):11月29、30日下関にて開催。防府からは20名程度参加。越智理事が「くすりの管理箱」について発表。各薬局には無料配布が決まっているため、当日持参した30ヶの管理箱は主に興味をもってもらった病院薬剤師に配布。

2.規定改定案の説明(三堀副会長):会長候補者選挙規定案について協議。会長候補者が一人でも臨時総会を開催することとし、そこで次期会長を承認する規定案にすることになった。

3.会営国分寺薬局の電子薬歴システム導入の報告(吉岡理事):11月3日から電子薬歴が稼働。導入価格は在宅オプションも付けたため、最初の見積もりよりもやや高くなっているため、次回、総導入費用を明示する予定。ランニングコストはひと月約1万8000円。

4.新年会について(竹光理事):1月17日(土)、防府グランドホテルで開催。

5.厚生労働大臣表彰受賞者祝賀会盛会裏に行われる(福田会長):11月12日(水)19時30分から天神なか谷にて開催。祝電披露、記念品贈呈者を含め41名参加。

6.薬草園見学バスツアーについて(竹光理事):11月16日(日)福岡の植物・動物園と防災センターを見学。参加者は48名。バス内で白野理事が東日本大震災でのDMATの体験談を話した。会費1000円、総経費36万9000円。来年はバラの見ごろな春に実施する予定。

7.薬局実務実習生の実習受け入れ要請について(権代事務長):毎年要請があり、今年は女子6名。いくも薬局、寿町薬局、ヘイワ薬局、新しくわのやま薬局、シブヤ薬局、フェアリー薬局などに実習受け入れを依頼する。

8.くすりの管理箱の配布と販売について(福田会長):県薬の企画として県内薬局に2ヶづつ配布する(来年1月を予定)。販売は1ヶ200円。

9.防府薬剤師会入会者(木村副会長):中原裕子氏(フェアリー薬局)、理事全員入会を承認。

【連絡・報告事項】

1.九山薬学大会11月23、24日長崎にて開催。事前申込者は4名。

2.年末年始休みを調査中。12月6日までに報告。

3.会議の予定ー12月24日三役会、1月8日定例理事会、1月14日会営薬局運営会議。

4.防府三師会ゴルフ11月9日開催。優勝は医師会吉田義夫先生。

5.各団体の新年会ー1月10日県医療関係、1月6日防府医師会、1月15日防府歯科医師会。

6.中四国薬剤師国保旅行ー11月2、3日佐賀へ。

7.県薬会員名簿確認作業終了。

【関連事業・その他】

①県薬関係:地域職域薬剤師会協議会報告ならびに保険薬局部会支部委員会報告(舟谷地域委員):12月4日に個別指導があり防府は1軒。個別指導に当たった薬局は保険薬局委員に相談可能ですので遠慮なく声をかけてください。また、ハイリスクを算定しない薬局が増えてきており、厚生局からしっかり算定するようにとの指示があったなど別紙を用いて説明。

【委員会活動】

①保険薬局委員会(木村委員長):12月の協議会は12月9日(火)に開催。

②生涯学習委員会(三堀委員長):別紙にて12月の研修会並びに講演予定を説明。12月11日(木)森川先生を囲んで懇親会あり。

③広報委員会(白野委員長):年末に清流第122号を発行予定。

④学校薬剤師委員会(山内委員長):各担当校の2学期の給食室衛生検査を各々実施中。

⑤その他小委員会・チーム

親睦小委員会(竹光委員長):新年会でのイベント(ジャグリングパフォーマーなど)を計画中。

休日診療所チーム(椎木担当理事):インフルエンザは少ないが嘔吐・下痢が多いなどを別紙にて報告。

⑥総務委員会:本日理事会忘年会を「中しま」にて20時15分から開催。故 菊本 侃先生へ香典。

平成26年度 第10回 定例理事会議事録

開催日時:平成27年1月8日(木)19:30~21:00 開催

場所:防府薬剤師会館

出席:福田、木村、三堀、椎木、原田、白野、吉岡、舟谷、越智、福田(太)、山内各理事、松村監事

欠席:竹光理事、笠原監事

オブザーバー:権代事務長

【協議事項】

1.ふくだ薬局様廃止について(福田会長):26年末、福田先生療養へ。設備・残薬を会営薬局が買い取る。

2.規定改定案の説明(三堀副会長):会長候補者選挙規定案について、タイムスケジュールを協議。承認された。

3.新年会について(木村副会長):1月17日(土)、19時から防府グランドホテルにて開催。会員33名、来賓18名。プログラムに来賓者の名前をきちんと載せる。

4.在宅医療に関する研修会について(木村副会長):県薬主催で1月22日(木)、防薬研修室にて開催。講師は戸田先生。

5.多職種連携研修会開催予定について(越智理事):3月12日(木)、アパホテルにて開催予定。50名程度を想定(以前はトレボノにて開催)。

6.薬草園見学バスツアーについて(木村副会長):春に実施する予定。場所の候補地は広島湧永庭園を計画。

【連絡・報告事項】

1.おくすり管理箱(2ヶ)を県内全薬局に配布。

2.山口県ジェネリック医薬品安心使用促進セミナーが2月15日(日)開催。

3.休日診療所出務報酬の翌月口座振替への変更について(別途椎木担当理事報告)。

4.損害保険の集団扱い制度について資料配布。特に斡旋することなし。

5.インスリン自己注射手技支援研修会を12月19日(木)、

市役所にて開催。講師は竹光理事。50名以上参加。

6.会営薬局導入の電子薬歴システムの費用について吉岡理事が別紙にて報告。

【関連事業・その他】

①県薬関係地域職域薬剤師会協議会報告ならびに保険薬局部会支部委員会報告(舟谷地域委員):糖衣錠の半割は認められない。正確には粉碎。沖縄県でのアンモニア水事例 など説明。

②会営薬局関係(吉岡理事):別紙にて月度業績報告。電子薬歴は患者が急激で練習どころではない状況。

【委員会活動】

①保険薬局委員会(木村委員長):2月は2月10日(火)に開催。

②生涯学習委員会(三堀委員長):1月30日(金)防府医師会共催学術講演会が防府グランドホテルにて開催。

③広報委員会(白野委員長):年初に清流第122号を発行。防府薬剤師会のホームページについて、九州薬学会報に投稿し、受理された。別刷りを会員に配布した。ホームページの薬局情報を更新。ホームページに1日約60アクセスあり。

④学校薬剤師委員会(山内委員長):2月1日に県学薬主催研修会あり。

⑤在宅医療推進委員会(越智委員長):指示書の扱い方など、合同研修会を2月に開催する予定。

⑥その他小委員会・チーム

休日診療所チーム(椎木担当理事):インフルエンザ激増。年末年始は連日100人超え。1月4日は急遽2人体制で対応。今後(1月11日以降)も2人体制で対応。

⑦総務委員会:県医療互礼会1月10日(土)17時から湯田タナカホテルにて。防府歯科医師会新年会1月15日(木)防府グランドホテルにて。会館の床ワックス保全作業を1月下旬に行う予定。

第11回 定例理事会議事録

開催日時:平成27年2月5日(木)19:30~

開催場所:防府薬剤師会館

出席:福田、木村、三堀、椎木、原田、竹光、白野、吉岡、舟谷、越智、山内、福田(太)各理事、松村監事

欠席:笠原監事

オブザーバー:権代事務長

【協議事項】

1. 県薬会長表彰の推薦について(福田会長)

2. 会営薬局運営会議から(木村副会長): 会営薬局運営会議(1月28日開催 出席:会長、副会長、吉岡理事、笠原監事): 電子薬歴システム導入のその後について。福田薬局廃止について、保険薬局協議会で医薬品リストを配布。薬調達時のガソリン代相当額支給について、薬の調達等で外出する際のガソリン代について、理事会にて協議、¥1,000- / 月をガソリン代として支給。

3. 新年会について[反省と改善](三堀副会長、竹光理事): 参加者47名(うち会員33名)。当日のキャンセルが数名おられた。今後、懇親会等の当日キャンセルは本人負担とする。案内にも明記する。

4. 在宅医療研修会(越智理事): 1月22日、講師に戸田康紀先生(山口県薬剤師会在宅医療委員会)をお招きし、在宅医療研修会を実施した。出席18名。今後も県薬在宅医療委員会と連携を進めていく。

5. 山口県ジェネリック医薬品安心使用促進セミナー(木村副会長): 2月15日(日)デザインプラザにて開催予定

6. 丸山は補助金支給について(木村副会長): 1月30日支払済み。計4名。

7. 学薬の再任推薦について(山内理事): 5年間の契約期間。今回5名が更新。再任要請し、全員に承諾いただいた。柚野木小学校の学校薬剤師が退任。後任を原田薬品 原田先生へ依頼する。

8. 薬局事務実習生の受け入れ(木村副会長): 2月~3月のうち5日間行う。受入薬局はフェアリー薬局、シブヤ薬局下右田店、へイワ薬局佐波店、いくも薬局天神店、寿町薬局、新しくわのやま薬局の予定。

9. 委員会活動の報告について(三堀副会長): 笠原監事、三堀副会長が各委員長へ説明。

【連絡事項その他】

① 県薬関係: 保険薬局部会報告(舟谷地域委員): 特定医療費制度改革について。各種制度変更の対応について県薬ウェブサイトにて随時アップしている。定期的に確認して頂きたい。3月29日緑内障・糖尿病患者支援について講演会予定。職場体験のガイドラインは、先日配

布されたが今後訂正がある。応能会費の変更は、来年度から1501枚目から2円/1枚となる。お薬手帳の価格改定について。

② その他: お薬管理箱について: 各支部から注文が来ている。宇部支部から「中の仕切りが入っていないものが二箱あった」と連絡。今後の対応を心促福祉作業センターへ依頼。県内各地域へ配達するにあたり配送用段ボール(400円/1個)作成。今後は各薬局・病院で廃棄予定の適当な大きさの段ボール箱があれば、それを利用。送料も含め、2月12日に心促福祉作業センターと協議予定。お薬管理箱の価格は、防府支部での200円/箱の価格設定は参考価格。各支部で対応して頂く。

【委員会活動】

① 保険薬局委員会(木村委員長): 2月保険薬局協議会は2月10日(火)の予定。

② 生涯教育委員会(三堀委員長): 2月12日(木)操薬と一く、2月27日(金)防府医師会共済学術講演会予定。

③ 広報委員会(白野委員長): 広報誌3月15日に発行予定。

④ 学校薬剤師委員会(山内委員長): 総会を3月7日(土)に「なか谷」にて開催予定。

⑤ 在宅医療推進委員会(越智委員長): はあとふるねっと全体会が2月26日防府市役所で開催予定。多職種連携ワークショップを3月12日アパホテルで開催予定。

⑥ その他小委員会

親睦小委員会(竹光委員長): スキーツアー中止。3月13日(金)19:30から防府ゴールデンボールにてボーリング大会を開催。懇親会22:00予定。5月17日に薬草園バスツアーを予定。3,500円/1人で行う。食事代相当額を参加者負担し、今月末から募集開始予定。

休日診療所チーム(椎木担当理事): 薬剤検討会を3月26日14:00から開催予定。

⑦ 総務委員会(木村副会長): 1月23日(金)会館の照明LED化に伴う整備資金利子補給交付が決定した。1月25日(日)薬剤師会館の床清掃を実施した。3月5日(木)防府看護専門学校卒業式が行われる。福田会長が出席予定。3月8日(日)就実大学合同説明会に福田会長他が出席予定。

－生涯教育－

- 12月11日(木)出席者数:10名(薬剤師数10名 内会員数10名)

操薬と一く in 防府

JPALSコード「35-2014-0183-101」

「症状から見る病態生理(下痢と便秘)」

広島大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 森川 則文 先生

- 1月30日(金)出席者数:76名(内薬剤師数:34名 内会員数 30名)

防府医師会共催学術講演会

JPALSコード「35-2014-0203-101」

「経口 FXa 阻害剤リクシアナ錠に関する情報提供」

第一三共株式会社

「脳卒中を防ぐために循環器内科医として出来ること」

山口県立総合医療センター 循環器科部長 金本 将司 先生

「心房細動における適切な抗凝固療法～頭蓋内出血を回避する治療戦略～」

国立病院機構九州医療センター 脳血管・神経内科科長 矢坂 正弘 先生

- 2月12日(木)出席者数:8名(内薬剤師数:8名 内会員数 8名)

操薬と一く in 防府

JPALSコード「35-2014-0217-101」

「症状から見る病態生理(口渇)」

広島大学大学院医歯薬学総合研究科 教授 森川 則文 先生

- 2月27日(金)出席者数:55名(内薬剤師数:38名 内会員数 35名)

防府医師会共催学術講演会

JPALSコード「35-2014-0233-101」

「激変ドライアイ診療」

山口大学大学院医学系研究科眼科学 講師 森重 直行 先生

「ここまできた Acid Blocker」

山口大学医学部付属病院光学医療診療部 准教授 西川 潤 先生

—新年会が開催されました—

会営国分寺薬局 吉岡 宏

恒例の新年会が、1月17日に防府グランドホテルにて開催されました。約50名の参加があり、大変賑わいました。

今年の出し物は、去年同様に私の演奏・・・ではなく、県内でご活躍されているバルーンアートのチャップさんと、スティックジャグリングのにゃん太さんお二人による、パフォーマンスでした。チャップさんの作る雪だるまのオラフの精巧さに驚かされ、にゃん太さんの華麗なるジャグリングテクニックに会場も盛り上がりました。



後日談ですが、実はこのお二人、ウチの嫁さんと知り合いだったので、「とても有意義な時間でした。また呼んでください。」とのメールをいただきました。



後半では豪華賞品が当たる抽選会。今回、会長賞の「松阪牛」が当たったのは、フェアリー薬局の廣田先生でした。おめでとうございます。今度、遊びに行っていていいですか？(笑)



ここで、突然なお知らせですが、何か一芸を持たれている先生がおられましたら、是非、新年会で披露してみませんか？一緒に盛り上がりましょう！



三田尻御茶屋旧構内「英雲荘」

萩往還は、萩城下から水軍の本拠地「御舟倉」のある三田尻間約 53Km を結ぶ街道です。お茶屋は藩主の参勤交代や領地視察の際の休息や迎賓などとして藩内各地に設置されました。海の玄関口である三田尻には、承応3年(1654)第 2 代藩主毛利綱広が設置し、第 7 代重就の時に規模が最大となりました。この重就の法名から「英雲荘」と言われています。

幕末に三条実美ら 7 人の公卿が長州に逃れた際(七卿落ち)には、高杉晋作や土佐の中岡慎太郎らがここを訪れています。

現在館内の見学は可能ですが、庭園の整備工事中のため庭園内に入る事は出来ません。



■編集後記■

寒さも和らぎ、少しずつ暖かい日が増えるとともに花粉が多く飛んでいるようですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

自分は毎年この時期になると鼻水が……。花粉症？と思いつつも、何とか鼻をふきながら頑張っております。

(社)防府薬剤師会 広報委員会

(白野 陽正、松井 都世子、渡邊 太郎、佐藤 洋平)

発行所

〒747 - 0028 防府市東松崎町 4 - 23

(社)防府薬剤師会

TEL:0835 - 38 - 4360

FAX:0835 - 38 - 4371

URL:<http://hoyaku.jp/>

e-mail:info@hoyaku.jp

発行編集人 福田 淳子

印刷所 瞬報社オフリン印刷株式会社

山口市小郡下郷 2410

TEL:083-972-5678

無断複写、転載を禁じます。

